

事 務 連 絡
平成 27 年 9 月 17 日

都道府県労働局労働基準部安全主務課長 殿

厚生労働省労働基準局
安全衛生部安全課
建設安全対策室長

台風 18 号の影響に伴う記録的豪雨による災害の復旧工事における
労働災害防止対策の徹底に係る報告等について

今般の台風 18 号の影響に伴う記録的豪雨の被害に係る災害復旧工事の労働災害防止対策の徹底については平成 27 年 9 月 17 日付け 0917 基安安発第 2 号、基安労発 0917 第 2 号、基安化発 0917 第 2 号により通達したところですが、貴局において発注者、建設業関係団体等に対し文書により要請等を行った場合には、要請文書（報道発表を行った場合は当該文書を含む）を基準行政情報システムのメールにより担当まで送付するようお願いします。

併せて、災害復旧工事に係る個別指導等の参考となる災害復旧工事の安全衛生指導に係るチェックリスト（厚生労働省委託「東日本大震災に係る復旧復興工事安全衛生確保支援事業」において作成、使用しているもの）を別添のとおり送付するので、適宜活用されるようお願いします。

（要請文書送付先）

厚生労働省労働基準局安全衛生部安全課建設安全対策室

中野 (nakanotym@kijun.mhlw.go.jp)

川口 (kawaguchij@kijun.mhlw.go.jp)

災害復旧・復興工事安全衛生対策チェックシート

【 建築物等の解体工事 】

※ 石綿を含有した建築物の解体現場では、当チェックシートのほか、別紙「石綿ばく露防止チェックシート(様式1-1-2)」にて点検指導してください。

建災防

支援センター

現場巡回指導員

印

■現場概要

巡回指導日	平成 年 月 日 ()	現場所在地	市・区・町・村
工事の種類	木建・鉄骨造・RC造・船舶・その他	主な工事内容	
元請会社名	施工会社名	発注者	1.官公庁発注(省・庁・県・市・町・村) 2.民間発注

■点検表

※評価欄は○:良好、×:要是正、/ :該当せずの3段階とする
 ※評価欄が×の場合、別紙「指導結果報告書」(様式2-5-2)に対応(改善)結果を記入する

分類	番号	点検事項	評価	特記事項
設計 計画	1	石綿使用の有無、建築物等の損傷の程度、周囲の状況等を事前に調査した上で、作業計画を策定していますか。		
	2	作業範囲や搬出入路の近くに架線がある場合は、電力会社等と打合せを行っていますか。		
工 仮 事 設	3	仮囲い、足場、養生シート・パネルなどを設置していますか。		
管 理 体 制 等 安 全 衛 生	4	建築物等の種類・構造に応じて、必要な資格を有する者の中から、「作業主任者」を選任し、適切に職務を行わせていますか。足場の組立て等に従事する労働者は、特別教育を修了していますか。		
	5	新規参入者教育、新規入場者教育等の安全衛生教育を実施していますか。		
	6	当日の各作業員の作業範囲を定め、作業開始前のミーティング等で周知していますか。		
墜 落 ・ 転 落	7	建築物の屋根上など、高さ2m以上の箇所で行う場合、足場等の「作業床」は、幅40cm以上を確保していますか。また、「開口部」からの墜落防止措置として、「囲い」、「覆い」、「手すり」等を設けていますか。		
	8	高さ2m以上の箇所で、床材と建地の隙間は12cm未満ですか。作業床の設置が困難な場合、防網の設置、安全帯の使用等墜落による危険防止措置をしていますか。		
	9	安全帯取付け設備が設置され、安全帯フックは腰より上の位置で丈夫なものに掛けていますか。		
車 両 系 建 設 機 械	10	車両系建設機械を用いて解体作業を行う場合、作業計画を策定していますか。		
	11	車両系建設機械と作業員が接触するおそれのある箇所には、「立入禁止措置」「誘導者」を講ずるなど、接触防止措置を行っていますか。		
	12	車両系建設機械の運転業務は、「技能講習修了者」等必要な資格を有する者に行わせていますか。資格証を携帯していますか。また、作業開始前の点検、アタッチメントの重量表示をしていますか。		
	13	吊り上げ作業を行う場合、「移動式クレーン」や「クレーン機能付きドラグショベル」を使用していますか。(用途外使用の禁止)		
	14	解体用建設機械(ブレーカー、切断機、圧砕機、つかみ機)を扱う場合、必要な知識と技能を有している者を配置していますか。		
飛 来 落 下	15	作業時に発生した「はつりガラ」、「鉄筋」等の落下による危険を防止するため、「防網の設置」、「立入禁止区域の設定」等の措置を講じていますか。		
	16	ビルの外壁や柱等の引倒し等の作業を行う場合に、一定の合図を定め、作業に従事する作業員以外の作業員を確実に退避させた上で実施していますか。		
施 工 段 階	17	「コンクリートカッター」や「ハンドブレーカ」、「携帯用丸のこ盤」などの機械・器具を使用する場合には、安全装置等を適切な状態に維持していますか。		
	18	感電防止用漏電しゃ断装置を使用するときは、作業開始前にその動作の確認をしていますか。		
	19	振動工具を使用する場合、工具を使用する時間を管理していますか。		
そ の 他	20	散水やシートによる囲い込み等により、解体時に発生する粉じんの飛散防止措置を行っていますか。		
	21	保護帽、防じんマスク、保護手袋やゴーグル、クギ等の踏み抜き防止のための安全靴等必要な保護具を適切に使用していますか。		
	22	熱中症予防のための教育を実施しましたか。また、定期的な水分・塩分の摂取、十分な休憩時間の確保や休憩場所の設置などを講じていますか。		
	23	火気使用場所には消火器を備えていますか。吸殻入れには、水を用意していますか。		
	24	緊急時の避難方法、連絡体制等を定めていますか。		
	25	トラック荷台への昇降では、架台等を用意していますか。		
追 加 項 目	1			
	2			
	3			

【 石綿ばく露防止 】

建災防

支援センター

現場巡回指導員

印

■現場概要

巡回指導日	平成 年 月 日 ()	現場所在地	市・区・町・村
工事の種類	木建・鉄骨造・RC造・船舶・その他	主な工事内容	
元請会社名	施工会社名	発注者	1.官公庁発注(省・庁・県・市・町・村) 2.民間発注

■点検表

※評価欄は○:良好、×:要是正、/:該当せずの3段階とする

※評価欄が×の場合、別紙「指導結果報告書」(様式2-5-2)に対応(改善)結果を記入する

分類	番号	点検事項	評価	特記事項
石綿ばく露防止対策	1	事前調査の実施 解体する建築物等に石綿が使用されているかどうか、目視、設計図書、過去の調査記録等により調査し、その結果を記録していますか。 なお、建材等の石綿の使用の有無等を確認するに当たっては、「アスベスト含有建材データベース」等関係機関、製造企業等が提供する各種情報を活用していますか。 調査結果の記録のうち、作業場の名称、調査日時、調査方法及び調査箇所、調査結果、調査者氏名及び所属について、解体等の作業を行う作業場に掲示していますか。		
	2	作業計画の作成 解体する建築物等に石綿が使用されていることが明らかとなった場合、作業計画を定め、これに基づき作業を行っていますか。		
	3	作業計画の届出 レベル1又はレベル2の作業において、所定の期間までに所轄の労働基準監督署への届出をしていますか。 ・レベル1…工事開始日の14日前までに除去作業の計画書を届出 ・レベル2…作業開始前までに解体等の作業届を提出		
	4	作業主任者の選任 石綿作業主任者を選任し、作業員の指揮をとらせるとともに、保護具の使用状況等を監視させていますか。		
	5	隔離等の措置 吹き付けられた石綿(レベル1)、損傷や劣化などで石綿粉じんが発散するおそれのある保温材、耐火被覆材、断熱材(レベル2)などを除去する作業等においては、隔離等を行い、周囲に石綿が飛散することを抑える措置をとっていますか。 他の作業場所からの隔離は、丈夫なプラスチックシートを用いていますか。		
	6	集じん・排気装置の設置【レベル1】 隔離空間には集じん・排気装置の設置、内部の負圧化、前室、洗身室、更衣室及び設備(エシャワー、更衣設備等)の設置などの措置をしていますか。		
	7	集じん・排気装置の稼働状況の確認、保守点検等【レベル1】 作業開始前及び定期的に集じん・排気装置の稼働状況(隔離空間内の負圧化が適切になされていること、及び石綿の漏えいが生じていないこと)の確認を行っていますか。また、定期的に集じん・排気装置の保守点検を行い、その結果等を記録していますか。 集じん・排気装置のパッキンの取付け等の不具合による石綿の漏えいを防止するため、使用前の取付け状態を確認していますか。		
	8	湿潤化 石綿の除去に当たっては、粉じん飛散抑制剤及び粉じん飛散防止処理剤を使用していますか。		
	9	注意喚起等の表示 * 石綿除去作業開始前に、隔離された作業場所の外側の目に付きやすい場所に、注意喚起等の表示をしていますか。 ①工事関係者以外立入禁止 ②石綿作業主任者の選任・職務 ③禁煙・飲食の禁止 ④石綿取扱い注意標識		
	10	石綿含有成形板等の除去に係る措置 石綿含有成形板等を除去する作業は、原則として破砕等を行わずに解体していますか。また、せん孔箇所等へ適量の水または薬液の散布による湿潤化を行っていますか。		
	11	呼吸用保護具の選定 石綿除去作業に着用する呼吸用保護具は、「電動ファン付き呼吸用保護具」又は「取替え式防じんマスク」としてありますか(隔離場所内は電動ファン付き呼吸用保護具)。 石綿含有成形板等の除去作業の近傍で、石綿除去以外の作業を行う場合には、「取替え式防じんマスク」又は「使い捨て式防じんマスク」を着用していますか。 石綿等の除去等の作業では、保護衣又は作業衣を使用していますか。		
	12	一時保管 除去した吹付け石綿等の一時保管場所に、必要事項を表示した掲示板が設置されていますか。		
	13	除去した石綿等の扱い 建築物等から除去した石綿等は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」等の関係法令に基づき、適切に廃棄していますか。		
	14	特別教育の実施 石綿作業従事者全員に対して、石綿業務に関する特別教育を行っていますか。		
	15	健康診断の実施 石綿粉じんへのばく露が予想される作業に従事する作業員に対し、就業前及び定期的に石綿健康診断を受診させていますか。		
項追加				

*の項目で、管理が不適切な場合には、点検事項欄の項目数字に○を付すこと。

災害復旧・復興工事安全衛生対策チェックシート
【 土木工事 】

建災防

支援センター

現場巡回指導員

印

■現場概要

巡回指導日	平成 年 月 日 ()	現場所在地	市・区・町・村
工事の種類	道路・土地造成・法面・上下水道・護岸・防波堤・河川堤防・その他	主な工事内容	
元請会社名	巡回会社名	発注者	1.官公庁発注(省・庁・県・市・町・村) 2.民間発注

■点検表

※評価欄は、○:良好、×:要是正、/:該当せずの3段階とする
※評価欄が×の場合、別紙「指導結果報告書」(様式2-5-2)に対応(改善)結果を記入する

分類	番号	点 検 事 項	評価	特記事項		
基本実施事項	1	作業計画	作業計画(車両系建設機械、移動式クレーン、高所作業車、不整地運搬車、ダンプトラック等)の内容を確認し、計画書通りに実施していますか。			
	2	作業手順	建設業版リスクアセスメントに基づいた作業手順書が作成され実施していますか。			
	3	安全工事打合せ	職長・安全衛生責任者を参加させ、作業の連絡調整会議を開催していますか。			
	4	安全ミーティング	各種資格、作業手順、保護員等の確認、KY活動(体調確認を含む)等を実施していますか。			
共通管理事項	建設機械等関係	5	運転資格	建設機械等の運転には資格者を配置していますか。修了証を携帯していますか。		
		6	クレーンの転倒防止	クレーンの設置は、敷鉄板敷設等及びアウトリガの最大張出しが行われていますか。		
		7	クレーンの安全装置	クレーンのフックのはずれ止め装置、巻過防止装置は有効に作動しますか。		
		8	荷の吊り上げ作業等	荷の吊り上げ作業の場合、「移動式クレーン」や「クレーン機能付きドラグショベル」を使用していますか。車両系建設機械のアタッチメントの重量標示はありますか。		
		9	運転席離脱時の措置	運転席を離れるときは、バケット等作業装置を下ろし、キーを抜き、ブレーキを掛けるなどの逸走防止を行っていますか。		
	その他	10	立入禁止	重機の稼働範囲や吊荷の下の立入禁止措置が行われていますか。		
		感電	11	仮設電気	感電防止用漏電遮断装置を使用する時は、作業開始前に作動確認をしていますか。また、発電機に接地(アース)や、低圧引き込み線の感電防止対策をしていますか。	
			12	電動工具	電動工具は、漏電遮断器への接続又は二重絶縁構造のものを使用していますか。	
		熱中症	13	熱中症対策 *	①熱中症の教育、②スポーツドリンク等の備え、③定期的な休憩が行われていますか。	
			14	保護カバー等	電動工具等の回転部には保護カバー等が取り付けられていますか。	
		その他	15	玉掛け用具	玉掛け用具は作業開始前の点検が行われ、適切に使用されていますか。	
			16	保護具 *	作業に必要な保護具 ①保護帽、②安全帯、③防塵マスク、④保護メガネ、⑤防振手袋、⑥ライフジャケット等が適切に使用されていますか。	
			17	火災予防	火気使用場所に消火器を備えていますか。吸殻入れには、水を用意していますか。	
			18	緊急時の連絡体制	緊急時の避難方法、連絡体制が定められていますか。	
地山の崩壊関係	19	作業主任者	2.0m以上の地山の掘削作業に、地山の掘削及び土止め支保工作業主任者を選任し直接指揮を行っていますか。			
	20	地山の点検	作業を開始する前や地震の後など、点検者を指名して①浮石及びびき裂の有無、②含水、湧水、凍結の状態 を点検していますか。記録をしていますか。			
	21	掘削面の勾配	掘削面の勾配は、地山の種類に応じた適切な勾配で掘削を行っていますか。			
	22	土止め先行工法	小規模な溝掘削作業等において、作業員が溝内に立入る前に先行して、土止め支保工を設置していますか。			
	23	土止め支保工	点検(部材の損傷・変形・腐食・変位、脱落、接続部の状態)を行っていますか。			
墜落転落	24-1	作業主任者特別教育	高さ5.0m以上の足場の組立て等の作業では作業主任者を選任していますか。また、足場の組立て等に従事する作業員は特別教育を修了していますか。			
	24-2	作業通路、作業床の設置	高さ2m以上の箇所、手すり、中さん、幅木、落下防止ネット、親網等の墜落・転落防止対策が講じられていますか。			
	25	型枠支保工	支保工内部の作業床の設置、作業床端部の手すり、親網は設置していますか。			
	26	昇降設備	高さ又は深さが1.5mを超える場所等に、昇降設備を設けていますか。トラックの荷台への昇降台はありますか。			
	27	開口部	掘削や躯体工事で開口部が生じた箇所に手すり、防網、覆い等を設けていますか。			
作業環境関係	28	安全帯等の点検	安全帯及びその取付設備について、変形・ゆるみ等について点検していますか。			
	29	酸欠空気	人孔や配管内に入る際、酸素・硫化水素濃度の測定を実施し、換気設備を設けて作業を行っていますか。			
	30	酸欠特別教育	酸素欠乏危険場所での作業には、特別教育の修了者を配置していますか。			
	31	作業の中止条件	荒天時(波、強風、上流部の降雨等)の作業限界条件、中止条件を定めていますか。			
項追加	32	誘導員の配置	一般道路での作業に交通誘導員を配置し、歩行者、一般車両への配慮は適切ですか。			
	1					
	2					

* の項目で、管理が不適切な場合には、点検事項欄の項目数字に○を付すこと。

災害復旧・復興工事安全衛生対策チェックシート

【 建築工事(木建) 】

※ 改装工事において、建材の石綿含有が確認された場合は、別紙「石綿ばく露防止チェックシート(様式1-1-2)」にて点検指導してください。

被災防

支援センター

現場巡回指導員

印

■現場概要

巡回指導日	平成 年 月 日 ()	現場所在地	市・区・町・村
工事の種類	木造建築工事(新築・改装)・その他	主な工事内容	
元請会社名	巡回会社名	発注者	1.官公庁発注(省・庁・県・市・町・村) 2.民間発注

■点検表

※評価欄は、○:良好、×:要是正、/:該当せずの3段階とする

※評価欄が×の場合、別紙「指導結果報告書」(様式2-5-2)に対応(改善)結果を記入する

分類	番号	点検事項	評価	特記事項		
基本実施事項	1	作業計画	作業計画(車両系建設機械、移動式クレーン、高所作業車、不整地運搬車、ダンプトラック等)の内容を確認し、計画書通りに実施していますか。			
	2	作業手順	建設業版リスクアセスメントに基づいた作業手順書が作成され実施していますか。			
	3	安全工事打合せ	職長・安全衛生責任者を参加させ、作業の連絡調整会議を開催していますか。			
	4	安全ミーティング	各種資格、作業手順、保護具等の確認、KY活動(体調確認を含む)等を実施していますか。			
共通管理事項	建設機械等関係	5	運転資格	建設機械等の運転には資格者を配置していますか。修了証を携帯していますか。		
		6	クレーンの転倒防止	クレーンの設置は、敷鉄板敷設等及びアウトリガーの最大張出しが行われていますか。		
		7	クレーンの安全装置	クレーンのフックのはずれ止め装置、巻過防止装置は有効に作動しますか。		
		8	荷の吊り上げ作業等	荷の吊り上げ作業の場合、「移動式クレーン」や「クレーン機能付きドラグショベル」を使用していますか。車両系建設機械のアタッチメントでは、重量標示をしていますか。		
		9	運転席離脱時の措置	運転席を離れるときは、バケット等作業装置を下ろし、キーを抜き、ブレーキを掛けるなどの逸走防止を行っていますか。		
		10	立入禁止	重機の稼働範囲や吊荷の下立入禁止措置が行われていますか。		
	感電	11	仮設電気	感電防止用漏電遮断装置を使用する時は、作業開始前に作動確認をしていますか。また、発電機に接地(アース)や、低圧引き込み線の感電防止対策をしていますか。		
		12	電動工具	電動工具は、漏電遮断器への接続又は二重絶縁構造のものを使用していますか。		
	その他	熱中症	13	熱中症対策 *	①熱中症の教育、②スポーツドリンク等の備え、③定期的な休憩が行われていますか。	
			14	保護カバー等	電動工具等の回転部には、保護カバー等が取り付けられていますか。	
			15	玉掛け用具	玉掛け用具は作業開始前の点検が行われ、適切に使用されていますか。	
			16	保護具 *	作業に必要な保護具 ①保護帽、②安全帯、③防塵マスク、④保護メガネ、⑤防振手袋、⑥ライフジャケット等が適切に使用されていますか。	
			17	火災予防	火気使用場所に消火器を備えていますか。吸殻入れには、水を用意していますか。	
			18	緊急時の連絡体制	緊急時の避難方法、連絡体制が定められていますか。	
足場関係	19	足場先行工法	軒の高さが10m未満の木建工事において、足場先行工法を行っていますか。			
	20	作業主任者・特別教育	5.0mを超える足場は、足場の組立て等作業主任者が選任されていますか。また、足場組立て等の作業者は特別教育を修了していますか。			
	21	敷板等	敷板又は敷盤、根がらみ、壁つなぎ等が適切に設置されていますか。			
	22	外壁との離れ	外壁と作業床との間隔は30cm以下、床材と建地の隙間は12cm未満になっていますか。			
	23	軒先の手すり等	建地を軒の高さから1.0m程度出し、手すり及び中さん、下さん、幅木を設けていますか。			
建方関係工事	24	作業主任者、開口部	木建作業主任者は選任されていますか。開口部には、手すり・中さん、覆い等を設置していますか。			
	25	作業用通路簡易足場	梁の間の歩行用に足場板を設置するなど、作業用通路は確保されていますか。また、作業架台等は適切に使用されていますか。			
	26	足場の組換え	建方の終了後、建物の形状に合わせて足場を組み換えていますか。			
屋根工事等	27	揚重器機	瓦揚げ機、巻上げ機(電動ウインチ)等の揚重機の固定は堅固に行われていますか。			
	28	有資格者	瓦揚げ機等を運転する作業者は、特別教育(巻上機)を修了していますか。			
	29	昇降設備等	安全に移動できるはしご等の昇降設備及び渡りの通路が設置されていますか。			
	30	墜落防止設備	屋根の修理等において、安全帯の取付け設備を設けるなどの墜落防止措置をしていますか。			
外装関係工事	31	荷揚げ作業	手すり等を取り外し、作業床に荷を取り込む作業において、安全帯を使用していますか。			
	32	資材の整理	長尺物、ボード等は立て掛けずに、水平に整理されていますか。			
	33	切断、加工	切断、加工作業は、資材をしっかりと固定して行っていますか。			
	34	制限荷重	足場の制限荷重を標示していますか。			
石綿	35	石綿の含有調査	改装工事では、解体部分の建材等の石綿含有を確認し、掲示を行っていますか。			
項追加	1					
	2					

* の項目で管理が不適切な場合には、点検事項欄の項目数字に○を付すこと。

災害復旧・復興工事安全衛生対策チェックシート

【 建築工事(鉄骨造・RC造) 】

※ 改装工事において、建材の石綿含有が確認された場合は、別紙「石綿ばく露防止チェックシート(様式1-1-2)」にて点検指導してください。

建災防

支援センター

現場巡回指導員

印

■現場概要

巡回指導日	平成 年 月 日 ()	現場所在地	市・区・町・村
工事の種類	鉄骨造(新築・改装)・RC造(新築・改装)・その他	主な工事内容	
元請会社名	巡回会社名	発注者	1.官公庁発注(省・庁・県・市・町・村) 2.民間発注

■点検表

※評価欄は、○:良好、×:要是正、/:該当せずの3段階とする
 ※評価欄が×の場合、別紙「指導結果報告書」(様式2-5-2)に対応(改善)結果を記入する

分類	番号	点検事項	評価	特記事項
基本実施事項	1	作業計画	作業計画(車両系建設機械、移動式クレーン、高所作業車、不整地運搬車、ダンプトラック等)の内容を確認し、計画通りに実施していますか。	
	2	作業手順	建設業版リスクアセスメントに基づいた作業手順書を作成していますか。	
	3	安全工事打合せ	職長・安全衛生責任者を参加させ、作業の連絡調整会議を開催していますか。	
	4	安全ミーティング	各種資格、作業手順、保護具等の確認、KY活動(体調確認を含む)等を実施していますか。	
共通管理事項	5	運転資格	建設機械等の運転には資格者を配置していますか。修了証を携帯していますか。	
	6	クレーンの転倒防止	クレーンの設置は、敷鉄板敷設等及びアウトリガ-の最大張出しが行われていますか。	
	7	クレーンの安全装置	クレーンのフックのはずれ止め装置、巻過防止装置は有効に作動しますか。	
	8	荷の吊り上げ作業等	荷の吊り上げ作業の場合、「移動式クレーン」や「クレーン機能付きドラグショベル」を使用していますか。車両系建設機械のアタッチメントの重量標示をしていますか。	
	9	運転席離脱時の措置	運転席を離れるときは、バケット等作業装置を下ろし、キーを抜き、ブレーキを掛けるなどの逸走防止を行っていますか。	
	10	立入禁止	重機の稼働範囲や吊荷の下の立入禁止措置が行われていますか。	
	11	仮設電気	感電防止用漏電遮断装置を使用する時は、作業開始前に作動確認をしていますか。また、発電機に接地(アース)や、低圧引き込み線の感電防止対策をしていますか。	
	12	電動工具	電動工具は、漏電遮断器への接続又は二重絶縁構造のものを使用していますか。	
	13	熱中症対策 *	①熱中症の教育、②スポーツドリンク等の備え、③定期的な休憩が行われていますか。	
	14	保護カバー等	電動工具等の回転部には保護カバー等が取り付けられていますか。	
	15	玉掛け用具	玉掛け用具は作業開始前の点検が行われ、適切に使用されていますか。	
	16	保護具 *	作業に必要な保護具 ①保護帽、②安全帯、③防塵マスク、④保護メガネ、⑤防振手袋、⑥ライフジャケット等が適切に使用されていますか。	
	17	火災予防	火気使用場所に消火器を備えていますか。吸殻入れには、水を用意していますか。	
	18	緊急時の連絡体制	緊急時の避難方法、連絡体制が定められていますか。	
足場関係	19	作業主任者特別教育	5.0mを超える足場は、足場の組立て等作業主任者が選任されていますか。また、足場の組立て等に従事する作業者は、特別教育を修了していますか。	
	20	敷板等	敷板又は敷盤、根がらみ、壁つなぎ等が適切に設置されていますか。	
	21	手すり等	手すりの高さ85cm以上とし、所定の中さん又は下さん、幅木が設置されていますか。	
	22	飛来落下防止	幅木やメッシュシート等により物体の落下防止が行われていますか。	
事 係工	23	開口部	開口部には、手すり・中さん、覆い等を設置していますか。	
	24	作業用通路	安全通路を明示し、有効に使用するために資材等が片付けられていますか。	
外 係工	25	揚重機器	巻上げ機(電動ウィンチ)等の揚重機器の固定は堅固に行われていますか。	
	26	足 場	建物の形状に合わせた、幅40cm以上の作業床が確保されていますか。床材と建地の隙間は12cm未満となっていますか。	
	27	昇降設備等	安全に移動できる昇降設備及び渡りの通路が設置されていますか。	
	28	開口部	トップライト等の開口部の養生が行われていますか。	
	29	制限荷重	足場の制限荷重を標示していますか。	
内 係工	30	荷揚げ作業	資材を取り込むための構台を設置していますか。	
	31	簡易足場	ローリングタワー、立ち馬、脚立、作業架台等は適切に使用されていますか。	
	32	資材の整理	長尺物、ボード等は立て掛けずに、水平に整理されていますか。	
	33	切断、加工	切断、加工作業は、資材をしっかりと固定して行っていますか。	
石綿	34	石綿の含有調査	改装工事では、解体部分の建材等の石綿含有を確認し、掲示を行っていますか。	
その 他	35	作業主任者	建築物等の鉄骨組立て等作業主任者を選任していますか。	
	36	トラック	トラック荷台への昇降では、架台等を用意していますか。	
項 目 加	1			
	2			

* の項目で、管理が不適切な場合には、点検事項欄の項目数字に○を付すこと。

災害復旧・復興工事安全衛生対策チェックシート

【 除染作業 】

※ 除染作業の巡回指導の対象は、平均空間線量率が2.5 μ Sv/h以下で、かつ放射性物質濃度が1万Bq/kg以下の汚染土壌等を取り扱う作業です。

建災防

支援センター

現場巡回指導員

印

■現場概要

巡回指導日	平成 年 月 日 ()	現場所在地	市・区・町・村
工事の種類	道路・土地・森林・護岸・木建・鉄骨造・RC造・その他	主な工事内容	
元請会社名	巡回会社名	発注者	1.官公庁発注(省・庁・県・市・町・村) 2.民間発注

■点検表

※評価欄は、○:良好、×:要是正、/:該当せずの3段階とする。
 ※評価欄が×の場合、別紙「指導結果報告書」(様式2-5-2)に対応(改善)結果を記入する。

分類	番号	点検事項	評価	特記事項
基本実施事項	1	施工計画の作成	工事全体の施工計画を定めて、関係労働者に周知していますか。	
	2	作業手順の作成	建設業版リスクアセスメントに基づいた作業手順書を作成し、周知していますか。	
	3	職長・安責者教育	職長・安全衛生責任者教育を受講していますか。また、その職務を遂行していますか。	
	4	安全衛生推進者	常時10人以上50人未満の労働者を使用する事業場では、安全衛生推進者を選任していますか。	
	5	安全ミーティング	各種資格、作業手順、保護具等の確認、KY活動(体調確認を含む)等を実施していますか。	
	6	新規教育等 *	①雇入れ時教育、②新規入場者教育、③送り出し教育、④新規参入者教育を実施していますか。	
	7	一般健康診断 *	①雇入れ時健康診断、②定期健康診断を実施していますか。	
車両系建設機械等	8	有資格者の配置 *	①建設機械、②移動式クレーン、③高所作業車の運転者は、有資格者ですか。	
	9	作業指揮者の選任	高所作業車での作業には作業指揮者を定め、作業計画に基づき作業の指揮をしていますか。	
	10	作業計画書の作成	建設機械(ドラグショベル、高所作業車、移動式クレーン等)の作業計画書を作成し、周知していますか。	
	11	作業開始前点検	使用機械の作業開始前点検を実施し、記録していますか。	
	12	転倒・接触防止措置	高所作業車、小型積載型移動式クレーン等の設置では、アウトリガーの最大張出し、敷鉄板の敷設・誘導者の配置を適正に行っていますか。	
	13	用途外使用の禁止	荷の吊り上げ作業では、「移動式クレーン」や「クレーン機能付きドラグショベル」を使用していますか。	
	14	運転席離脱時の措置	運転席を離れるときは、バケット・排土板等の作業装置を下ろし、キーを抜き、ブレーキを掛ける等の逸走防止措置を行っていますか。	
15	立入禁止の措置	重機等の稼働範囲や吊荷の下の立入禁止措置(区画)を行っていますか。		
墜落・転落	16	足場の設置等	高さ2m以上の足場等に、手すり、中さん、幅木、落下防止用ネット等の墜落・転落防止対策を講じていますか。足場の組立て等においては、足場の組立て等作業主任者の選任され、作業者は特別教育を修了していますか。	
	17	親綱、安全帯の使用	墜落防止設備のない箇所(屋根など)では、親綱等の安全帯の取付設備を設け、安全帯を有効に使用していますか。また、安全帯、親綱、ロリップの点検をしていますか。	
	18	脚立・はしごの設置	高所作業車の作業床(バケット又はバケット)上の作業員に安全帯を使用させていますか。脚立の開き止め等足元の固定をしていますか。また、移動式はしごの上部60cm以上の突出しと固定、及びはしごの角度を75°程度として立て掛け、他の作業員が下方を支えていますか。	
	19	昇降設備の設置	掘削箇所に昇降設備を設けそれを使用していますか。	
	20	開口部の養生措置	掘削箇所の開口部に墜落・転落防止措置や立入禁止措置を行っていますか。	
感電	21	電動機械器具	電動機械器具は、漏電遮断器への接続又は二重絶縁構造のものを使用していますか。この措置が困難な場合、器具の金属性外枠等を接地(アース)していますか。	
	22	仮設電気	感電防止用漏電遮断装置を使用する時は、作業開始前に作動確認をしていますか。また、発電機に接地(アース)や、低圧引き込み線の感電防止対策をしていますか。	
熱中症	23	熱中症予防対策 *	①熱中症防止対策の教育、②スポーツドリンク等の備え、③定期的な休憩を行っていますか。	
伐採等	24	開始前点検・資格 *	作業開始前に、チェーンソー及び刈払機の点検を行っていますか。また、①チェーンソー取扱者は、特別教育を修了していますか。②刈払機取扱者は、安全衛生教育修了者ですか。	
	25	立入禁止措置等	作業箇所の立入禁止措置及び伐倒時の退避場所を明確にしていますか。	
	26	振動ばく露時間の管理	振動の少ない工具を選定し、一日の作業時間(原則として2時間以内)を定めていますか。	
共通管理事項	27	保護具関係 *	作業に必要な保護具 ①保護帽、②防じんマスク、③保護メガネ、④長袖の上着、⑤ゴム長靴、⑥雨合羽、⑦防振手袋を適切に使用していますか。	
	28	玉掛け作業	玉掛け用具は作業開始前の点検が行われ、適切に使用していますか。荷取り作業は適正ですか。	
	29	消火器の設置	火気を使用する作業箇所に消火器を備えていますか。	
	30	緊急時の連絡体制	緊急時の避難方法、連絡体制等が定められ、見やすい所に掲示していますか。	
	31	飲食・喫煙と休憩場所	作業場所での飲食・喫煙を禁止していますか。また、指定された休憩場所はありますか。	
	32	トラックからの転落防止	トラック荷台への昇降では、架台等を用意していますか。	
	33	指差呼称の実施	作業の要所要所において、危険を回避するため指差呼称で確認していますか。	
	34	はい作業	はい付け・はい崩し作業で、2mを超える場合、はい作業主任者を選任し、周知していますか。	
公衆	35	誘導員の配置	一般道路での作業に交通誘導員を配置し、歩行者、一般車両への配慮は適切ですか。	
	36	廃棄物処理・保管等	土壌、廃棄物等の保管は適切ですか。道路の清掃状況は良いですか。	
	37	工事用車両の駐車	工事用車両には歯止めをしていますか。	
項追目加	1			
	2			

*の項目で、管理が不適切な場合には、点検事項欄の項目数字に○を付すこと。

災害復旧・復興工事安全衛生対策チェックシート

【 その他建設工事 】

建災防

支援センター

現場巡回指導員

印

■現場概要

巡回指導日	平成 年 月 日 ()	現場所在地	市・区・町・村
工事の種類	ガレキ処理・建築・土木・設備・その他	主な工事内容	
元請会社名	施工会社名	発注者	1.官公庁発注(省・庁・県・市・町・村) 2.民間発注

■点検表

※評価欄は○:良好、×:要是正、/ :該当せずの3段階とする
 ※評価欄が×の場合、別紙「指導結果報告書」(様式2-5-2)に対応(改善)結果を記入する

分類	番号	点検事項	評価	特記事項
建設機械等 関係	1	運転には資格者を配置していますか。[移動式クレーン、車両系等](ク則68条、則36条)		
	2	巻過防止装置、はずれ止め等の安全装置が有効に機能していますか。(ク則65条、66条の3)		
	3	バケットの爪に荷を掛けてつり上げること等を禁止していますか。(則164条)		
	4	機械と接触するおそれのある作業区域での立ち入りを禁止していますか。(則158条、ク則74条)		
	5	軟弱地盤又は凍結場所では敷板・敷角等を用いていますか。(則157条)		
地山崩 壊関係	6	埋設物の有無、地山の亀裂、地層の状態等の確認をしていますか。(則355条、362条)		
	7	小規模掘削作業において、人が溝に入る前に矢板支保工を組んでいますか。		
	8	作業主任者には資格者を配置していますか。[地山の掘削、土止め支保工](則359条、則374条)		
建 築 関係 倒壊	9	強い揺れを感じた余震や大雨の後は、掘削面を点検していますか。(則358条)		
	10	建設物の解体でのコンクリートの壁、塀又は鉄骨の解体では倒壊防止の控えを取っていますか。		
石綿 関係	11	作業主任者には資格者を配置していますか。[コンクリート造の工作物解体等](則517条の17)		
	12	建設物の解体作業において、建材の石綿含有を確認していますか。(石綿則4条)		
	13	石綿等のレベルに合った保護具を使用し、使用後は付着物を除去していますか。(石綿則第14条)		
墜落・ 転落 関係	14	呼吸用保護具の装着は適切か。(石綿使用建築物等解体等業務特別教育規程)		
	15	開口部等墜落による危険場所には、手すり、さん、ふたをしていますか。(安衛則519条)		
	16	墜落防止設備のない個所では、親綱等の安全帯の取付設備を設けていますか。(安衛則第521条)		
感電防 止関係	17	安全帯は、適切に使用されていますか。		
	18	安全帯及びその取付設備の変形・ゆるみ等について点検していますか。(安衛則第521条)		
	19	電動機械器具を使用するときは、感電防止用漏電しゃ断装置を接続するか又は二重絶縁構造のものを使用していますか。(則333条)		
	20	上記措置が困難な場合、器具の金属性外枠等を接地(アース)していますか。(安衛則第333条)		
酸欠 関係	21	交流アーク溶接機を使用するときは、自動電撃防止装置を使用していますか。(安衛則第332条)		
	22	感電防止用漏電しゃ断装置を使用するときは、作業開始前にその動作の確認をしていますか。		
	23	架空電線に近接する工事では、電力会社に電線の移設又は絶縁用防護具の装着を依頼していますか。(則349条)		
熱中症 関係	24	井戸やピット内に入るとき酸素濃度・硫化水素濃度等の測定をしていますか。(酸欠則第3条)		
	25	井戸やピット内で作業を行う場合、資格者を配置していますか。[酸素欠乏危険作業主任者](酸欠則11条)		
	26	スポーツドリンク等を備えていますか。		
非常時 関係	27	十分な休憩時間を取っていますか。		
	28	熱中症予防のための教育を実施していますか。		
	29	悪天候後、又は地震後に足場の状態、作業場所の状態等を点検していますか。(則567条)		
	30	土石流危険河川の工事で、土石流発生の警報機等を設置していますか。(則575条の14)		
その他	31	余震等の強い揺れに対する土砂や構造物の崩壊・倒壊防止、物体の落下防止の措置をしていますか。		
	32	余震等で強い揺れを感じたら直ちに作業を中止し、安全な場所に待避していますか。(沿岸部では津波も含めて)		
	33	緊急時の避難方法、連絡体制等定めていますか。		
	34	呼吸用保護具等は粉じん・有機溶剤・酸欠等の作業に適した保護具を使用していますか。(有機則第32条等)		
	35	振動工具を使用する場合、工具を使用する時間を管理していますか。		
	36	走行道路上の工事において、交通整理員を配置していますか。		
項目加	37	保護帽、保護メガネ、手袋等は適切に使用されていますか。		
	38	ローリングタワー、立ち馬、脚立、作業架台等は適切に使用されていますか。		
	39	作業手順書は作成されていますか。		
	40	火気使用場所に消火器を備えていますか。吸殻入れには、水を用意していますか。		